



毎年4月2日は国連が定めた世界自閉症啓発デー、また4月2日～8日は発達障害啓発週間です。横浜市自閉症協会では世界自閉症啓発デーに合わせ、横浜市や横浜市リハビリテーション事業団などと協力し、今年も様々なイベントや催しを通して、自閉症をはじめとする発達障害についての理解を広める啓発活動に取り組みました。

コロナ禍で迎える3回目の世界自閉症啓発デーです。思いを同じくする皆が集まり華やかに開催する世界自閉症啓発デーとはいきませんが、インターネットや SNS、デジタルサイネージなどを利用して、より一般の方の目に留まる機会は増えたと感じています。

毎年パートナー登録し参加している「NPO 法人あっとオーティズム」の LIGHT IT UP BLUE キャンペーンで、世界自閉症啓発デー・発達障害啓発週間を応援する「セルフサイン首長リレー」に今年は神奈川県黒岩知事、横浜市の山中市長がついに登場！全国各地のブルーライトアップ、首長リレーは「あっとオーティズム」ホームページでどうぞ！ <https://www.happy-autism.com/>

## 世界自閉症啓発デー特別動画 第2弾！ 「はじけるキミの素顔編」

昨年の世界自閉症啓発デー特別動画「かがやくキミの笑顔編」に続き、第2弾として「はじけるキミの素顔編」を制作！日常のひとコマやパフォーマンスを動画にしました。自閉症の皆さんのイキイキとした素顔と魅力に触れて、誰もが自分らしさを持ったまま認められ、支え合える社会になればいいなと思っています。



この動画は、以下の方法でご覧いただけます。

- ・ 横浜市自閉症協会ホームページ世界自閉症啓発デー特設ページ（左の QR コードをスマートフォンで読み取ってアクセス！）
- ・ 横浜市自閉症協会公式 YouTube チャンネル

<https://youtu.be/gLBZK5yrBAM>





## おしゃべりサロン ONLINE 世界自閉症啓発デースペシャル！

4月2日の世界自閉症啓発デー、映画『梅切らぬバカ』監督の和島香太郎さんをゲストにお迎えしたおしゃべりサロン ONLINE 世界自閉症啓発デースペシャルを開催しました。

映画制作の際の裏話はもちろん、この映画の中で描かれている地域の方たちとの軋轢などを題材に、参加者の皆様から様々なご意見をお伺いすることができました。

映画では取り立てて「自閉症」という言葉を前面に出できません。「忠さん」という愛称が浸透していったその先に「忠さんの困っていることはなんだろう」「自閉症ってどんなだろう」と自然と理解の方向へ向かっていくといい。とおっしゃっていた監督の言葉が印象に残りました。

### 市立図書館パネル展

#### ～ みんなで知ろう発達障害 ～



市内の3つの図書館(泉図書館・中央図書館・緑図書館)では、自閉症や発達障害の理解に役立つパネルを展示し、通常は分野ごとに並べてある書籍の中から皆さんにご紹介したい発達障害に関する本を一同に集めて、展示・貸出を行いました。

発達障害啓発週間終了後ではありましたが、戸塚図書館でも開催していただきました！

取材をしてくださりました会員の長谷川さんより、オススメの一冊をチョイスしていただきましたのでご紹介します。

#### 『うわわ手帳と私のアスペルガー症候群』

高橋紗都・高橋尚美 著

高橋紗都さんは1996年生まれです。この本は紗都さんとお母様の高橋尚美さんの共著です。



2008年7月10日初版と、新しくはありませんが、内容は決して古くなく、以前読んだ私は読み返して新たな発見を得ました。それは、自閉スペクトラム症の高橋紗都さんの豊かな世界です。小学校に入った頃、ご自分のしんどい状態を「うわ～っとなる」と表現されていた紗都さんが10歳の頃表紙も中身も真っ白の本をお母様から受け取り、「うわわ手帳」とタイトルをつけてご自身のことを記したのを元に書かれた本です。紗都さんの心の世界が子どもらしい平易な文章と可愛いイラストでつづられており、とても楽しく読みました。紗都さんは不登校を経験され、現在はクラシックギタリストとして活躍されています。YouTube でその美しい演奏を鑑賞することができます。この本は桜木町の中央図書館とあざみ野の山内図書館にありますので、是非読んでみてください。

(会員 長谷川祐子)

横浜市自閉症協会 × 岩崎学園 × 横浜市 コラボ

## 自閉症の啓発動画を制作しました！

『自閉症』をもっと知ってほしい。すべての人が自分らしく過ごせるような横浜を目指したい。」という思いをテーマに、自閉症の方の日常生活の様子や、横浜保育福祉専門学校の学生の方を対象に行ったWEBセミナーの様子等を収めた2パターンの動画を制作しました。

15秒バージョンは4月2日公開、横浜市営地下鉄ブルーライン・グリーンラインの車内サイネージで放映され、120秒バージョンは4月15日に公開、区役所をはじめとする市内公共施設のサイネージ等で放映されています。



この2種類の動画は横浜市自閉症協会ホームページ内世界自閉症啓発デー特設ページ、横浜市自閉症協会公式 YouTube チャンネルでご覧いただけます。これを機会に公式 YouTube チャンネルのチャンネル登録をお願いします！

横浜市リハビリテーション事業団 共催

## ブルーフラッグ展・横浜 DeNA ベイスターズ選手等似顔絵展



市内4カ所の地域療育センターと横浜市総合リハビリテーションセンターに通うお子さんたちによる「青」をベースにしたフラッグを展示した「ブルーフラッグ展」、障害のある方による「横浜 DeNA ベイスターズ選手等の似顔絵展」が区役所をはじめとする市内各所で開催されました。



## LIGHT IT UP BLUE 2022

世界中のランドマークが自閉症啓発デーのシンボルカラーで「癒し」や「希望」を表すブルーにライトアップされる4月2日、今年の横浜のライトアップは、女神橋・ハンマーヘッド・横浜税関の3カ所が追加、見どころが増えました。



ランドマークタワーからは女神橋・コスモック・ハンマーヘッドのライトアップを同時に見ることができます。



左は女神橋。臨港パークと新港パークを結ぶ歩行者デッキです。1年前に全面開通したばかりの新しい施設で、海風を感じながらお散歩やランニングが楽しめるスポットです。上はハンマーヘッド。こちらも開業から2年余りの新しい施設です。



(左)横浜税関(クイーンの塔)・象の鼻パークのスクリーンパネル・コスモクロック。

横浜税関は今年初めてのライトアップですが、もともと備え付けのライトアップ施設がありません。本来ならライトアップのための工事が必要だったのですが、世界自閉症啓発デーの趣旨に賛同いただいた市内の電設工事会社が、無償でご協力いただいた結果実現しました！



(右)神奈川県庁(キングの塔)

(下)日産スタジアム



写真は横浜市からも提供いただきました  
ありがとうございました！

## Warm Blue Day キャンペーン

### YouTube オンライン生配信



NPO 法人東京都自閉症協会が、都内の関連団体に呼びかけ立ち上げた「東京タワー実行委員会(TT 実行委員会)」が開催するオンライン生配信に、横浜ワールドポーターズ6Fの事務局より参加しました。

日没からは日本自閉症協会に加盟する全国の団体を中継で結び、各地の世界自閉症啓発デーでの取り組みやライトアップを紹介。横浜のライトアップの魅力をお伝えしました。当日の様子はこちらの URL から視聴できます。 URL : <https://youtu.be/GWK1ik0AEjI>



(文責 啓発主担当 森住京子)